

科目区分	専門教育科目	授業科目名	社会的養護 I		科目コード	24Y402	担当者	荒木 正平			担当形態	単独
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	1年次	開講学期	前期	単位数	2	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	保育士必修	
授業形態	講義	履修条件						教育職員免許法 施行規則に 定める 科目区分等	科目区分			
実務の経験を有する教員担当科目		実務の経験内容及び 科目との関連							科目に含める ことが必要な 事項			

授業の主題	社会的養護と呼ばれるサービスについての概要を理解する。また社会的養護の対象となる子どもの処遇について、支援の理論や方法に関する基礎的理解を深める。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	提出物は内容確認のうえ授業時に全体に紹介するなどのかたちでフィードバックし、認識の多様性に対する関心・理解を促す。
授業の方法	講義を基本とするが、児童虐待など子育てに関するさまざまな社会問題を事例に挙げながら、より具体的で実践的な学習の実践に努める。視聴覚教材や配布資料なども適宜活用し、講義内容の充実を図る。	アクティブラーニングの 実施方法	授業の一部で、教員が与えたテーマについて、学生が自ら調査をし学習する方法を用い、その結果を全体にフィードバックする。

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修
第1回	社会的養護の意義	教科書・レジュメを参考に、社会的養護の意義について予復習を行う	第9回	家庭的養護の推進	教科書・レジュメを参考に、家庭的養護の推進について予復習を行う
第2回	社会的養護の基礎概念・基本原則	教科書・レジュメを参考に、社会的養護の基礎概念等について予復習を行う	第10回	子どもと家庭を取り巻く状況	教科書・レジュメを参考に、子どもと家庭の現状について予復習を行う
第3回	社会的養護の体系と施設養護	教科書・レジュメを参考に、社会的養護体系と施設養護について予復習する	第11回	社会的養護の現状と展開（I）	教科書・レジュメを参考に、社会的養護の現状と展開について予復習を行う
第4回	児童養護施設の生活とレジデンシャルワーク	教科書・レジュメを参考に、児童養護施設の生活等について予復習を行う	第12回	社会的養護の現状と展開（II）	教科書・レジュメを参考に、社会的養護の現状と展開について予復習を行う
第5回	子ども観の変遷と子どもの権利	教科書・レジュメを参考に、子ども観の変遷・子どもの権利の予復習を行う	第13回	日本における権利保障の取り組み	教科書・レジュメを参考に、日本における権利保障について予復習を行う
第6回	子どもの権利と社会的養護	教科書・レジュメを参考に、子どもの権利と社会的養護について予復習する	第14回	社会的養護に関わる相談体制（I）	教科書・レジュメを参考に、社会的養護の相談体制について予復習を行う
第7回	社会的養護理論の変遷とホスピタリズム	教科書・レジュメを参考に、ホスピタリズム等について予復習を行う	第15回	社会的養護に関わる相談体制（II）	教科書・レジュメを参考に、社会的養護の相談体制について予復習を行う
第8回	アタッチメント理論・パーマネンシープランニング	教科書・レジュメを参考に、愛着やパーマネンシー等について予復習を行う		事前・事後 学修時間 (分／授業1回)	180分／授業1回

教科書 [書名／著者 名／出版社]	未定。別途指示します。	受講生への メッセージ	社会が変動するとき、負の影響を大きく受けるのが子どもです。格差の拡大や人間関係の希薄さが問題になっている現在、社会的養護の果たす役割はますます重要なになってきています。社会全体で子どもを育てる意義を理解し、未来を担う子どもと共に歩む保育士になってください。
参考書 [書名／著者 名／出版社]	なし		

